

看護闘争ニュース

NO. 132

2008年4月7日

桜前線とともにナースウェーブが各地で!

大阪医労連

3.13 ナースウェーブに300名! 大阪府(医療対策課・介護支援課・労働局)交渉

全国統一行動日の3月13日、ナースウェーブを行い、午前55名で労働局と交渉、午後は集会・パレード・ナンバ駅頭での宣伝、全体で300名が参加しました。

大阪府との交渉は、医療対策課計画推進グループ・看護グループ・介護支援課・労働局とに分かれて行いました。医療対策課計画推進グループは、医師対策問題を中心に今春策定の府保健医療計画で交渉、引き続き行われた看護グループとは需給見通しの見直し等について交渉、介護支援課は介護労働者の人材確保のため労働実態改善を求め交渉し、労働局は違法な宿日直問題を中心に交渉を実施しました。



御堂筋をパレードし、ナンバ駅頭で大宣伝

午後は300名の仲間が集まり、午前の交渉の報告と、大阪労連宮武事務局長の連帯挨拶、共産党小谷府会議員団から府議会での医療問題の現状などが報告されました。特別報告として、松永副委員長が「村上過労死裁判と看護労働」をテーマに特別報告を行い、あらためて村上過労死裁判のたたかひを通じて、看護労働を改善していこうと決意を固めました。「御堂筋パレード」は歩行者や商店街の大きな注目を集め、ナンバ駅頭での大宣伝行動は短時間宣伝でしたが、署名は232筆集めました。

愛知県医労連

08春のナースウェーブ第1弾! 60名で白衣宣伝 増員署名874筆

3月19日、今春はじめてのナースウェーブを14組合60名の参加で行いました。

暖かい日差しのあふれる中、リレートークでは「これ以上、医療崩壊を放置できない!」「医療の予算を、社会保障費の2200億円の削減を止めさせよう」「後期高齢者医療保険制度を廃止せよ」「医師、看護師、介護の労働者をふやして、安心して住める地域にしよう」等と訴えました。

署名がじゃんじゃん取れる! 県民からも「がんばって」

街を通行する県民の関心は高く、あっという間に500本のカーネーションは無くなり、1時間余で874筆の署名が集まりました。当日は、



愛知社保協の宣伝行動も実施され、国民の怒りが沸騰している75歳からの「後期高齢者医療保険制度」に反対し、この国会で「廃案を求める野党共同提出法案」の署名宣伝も行なわれました。

「くらしと、憲法を守る県民集会」でも医療関係団体が寸劇でアピールしました。

岡山県医労連

オープン戦で405筆 医労連1万筆突破

◆3月20日の祭日、恒例となったマスカットスタジアムでのオープン戦(阪神対広島)に突入して署名行動を行いました。

当日券を買い求める人や、場所取りでゲート前は長い列ができます。「去年もしたよ」という反応にすかさず、「おかげで参議院で採択されました。今度は、具体化するようにと求める署名です」と話が弾みます。去年は、警備員さんから「主旨はわかるが、困る」と注意を受けたので心配していましたが、今年は「何をしているのか?」と尋ねられましたが、「それはいいことだから」と目こぼし(?)してくれました。おかげで、署名は405筆集まりました。

県医労連では、10645筆となり、1万筆を突破しました!

倉敷の天満屋オープンセールも次の行動として狙っています。人の集まる場所はどこへでも出かけます!



茨城県医労連

桜の名勝「偕楽園」で署名宣伝

3月15日、「人の集まる場所で署名宣伝を」と、桜の名勝「偕楽園」で署名宣伝と血圧測定をおこないました。観光客や、出店の人も血圧測定にきたりして盛況でした。(写真は水戸黄門様の銅像の横)

茨城厚生連労組は、3月26日、指名スト2日目に、スト要員と公休、夜勤明けの人も含め、約40名で水戸駅前前で署名宣伝をおこない45分で300筆を集めました。行き交う市民から「看護師さんががんばって!」の励ましや、小学生がお小遣いから募金をしてくれたり、温かい支援を感じる署名行動でした。



愛媛県医労連

フジ(大手スーパー)本部が署名を「特別許可」

3月25日、北宇和島の大手スーパー「フジ」の敷地内の玄関横で署名宣伝をおこないました。宇和島市職支部が株式会社フジ本部を訪問し、スーパーの前での宣伝行動の協力依頼をしたのに対し、「宇和島については、特別に協力します」と、異例の返事をもらって行ったものです。県医労連も協働しました。

